



2014年7月30日

## 夏休み子供向け体験型ラボを BMW Group Studio で開催

- 未来のアーバン・モビリティを提案する BMW i3 の展示。
- 東京工業大学 大学院情報理工学研究科 小池研究室の協力を得て次世代 インタラクティブ・システムを楽しく体験。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長:ペーター・クロンシュナーブル)は、同社の扱うブランド BMW i3 の世界観、次世代イノベーションを体験する子供向けラボを BMW Group Studio にて、7月30日(水)より開催する。

夏休みの体験型ラボとして催されるこのイベントは、BMW が提案する未来の駆けぬける歓びを体現する BMW i3 と共に、未来を担う子どもたちに革新の技術に触れる機会を提供することを目的としている。

このイベントでは、BMW のイノベーションが詰まった BMW i3 の展示を始め、東京工業大学 大学院情報理工学研究科 小池研究室の協力を得て、次世代コンピュータインターフェースを使用したインタラクティブ・システムを実際に体験できる。

水面をディスプレイとした AquaTop では水中を泳ぎまわる映像の金魚を捕まえたり、指先の動きをインターフェースとする PACPAC など、楽しく触れて体験する次世代のインタラクティブ・システムアクティビティを設置する。

また、期間中体験アクティビティの参加者限定でノベルティを抽選にてプレゼントする。

### イベント概要

期間: 7月30日(水)~8月8日(金)  
平日 11:00-19:00、土日祝 11:00-18:00

場所: BMW Group Studio  
東京都千代田区丸の内 1-9-2 グラントウキヨウサウスター1F  
JR 東京駅 八重洲南口より徒歩 1 分

### 東京工業大学 大学院情報理工学研究科 小池研究室

東京工業大学 大学院情報理工学研究科 計算工学専攻の小池研究室では、人間にとつてより使いやすく、より楽しいコンピュータインターフェースに関する研究を行っている。特にコンピュータビジョンを用いた次世代インターフェース、コンピュータグラフィックスを用いた大規模情報の視覚化、ウィルス・ワーム・不正侵入検知、ハニーポット等のネットワークセキュリティなど、より使いやすい認証システムに関する研究を行っている。

小池研究室ウェブページ <http://www.vogue.cs.titech.ac.jp/>

AquaTop(画像) <https://www.flickr.com/photos/aquatop/>  
PACPAC(画像) <http://den.atsusage.net/wiki/?PACPAC>

## BMW i3について

大都市圏向けのクルマとして専用設計された電気自動車であり、一回の充電で、約 160km までの走行が可能である。走行モードを ECO PRO(エコ・プロ)モードにする事により約 180km、ECO PRO+(プラス)にする事により約 200km まで航続距離を延ばす事が可能(実用走行を想定した BMW 社内基準)であり、レンジ・エクステンダー(発電用エンジン)搭載モデルにおいては、航続距離を約 300km まで延ばす事が可能である。日本仕様の BMW i3 は CHAdeMO(チャデモ)方式の急速充電に対応し、急速充電の利用により、約 30 分で 80% 充電が可能となる。通常使用する自宅や勤務先での普通充電の場合は、約 8 時間で満充電となる。車両寸法は日本の機械式駐車場の利用が可能となるよう、全幅 1,775mm、全高 1,550mm を実現している。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、  
BMW カスタマー・インターラクション・センター：フリーダイヤル 0120-269-437 を  
ご掲載ください。  
受付時間：9:00-20:00 年中無休  
BMW インターネット・ウェブサイト：<http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは：  
BMW Japan Corp. 広報室：03-6259-8025(企業広報)